

環境通信 第10号(10月号)

令和2年10月発行(年4回発行)・発行元:大分市環境対策課・地球温暖化対策おおいた市民会議

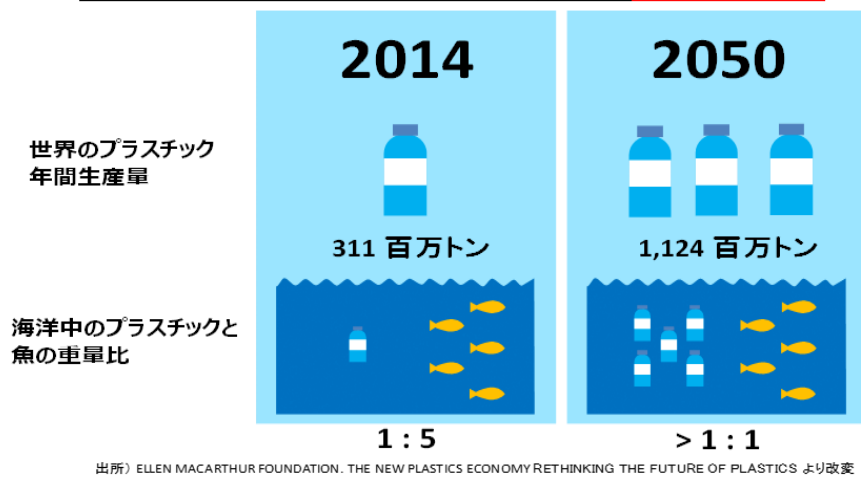
7月からレジ袋有料化!

レジ袋の有料化から数カ月がたち、「お買い物にはエコバッグ」と意識することが多くなったのではないのでしょうか。あまりに便利で身近な存在だったレジ袋だけに、「なぜ?」と疑問に思う人や、コンビニで買い物をするためだけにエコバッグを持って行くのを「面倒だ」と感じる人も少なくないかもしれません。

自分が一年間に何枚のレジ袋を使うか考えたことはありますか?日本全国では、一年間にLLサイズのレジ袋が305億枚使用されていると推計されています。国民一人あたりでは、一年間でおよそ250枚使用していることになり、重さではおよそ2.5キログラムです。大分市の人口で考えると、年間1億1952万枚使われている計算で、重さにするとおよそ1195トンにもなります。

なぜ今、レジ袋の有料化を行わなければならないのでしょうか。それはプラスチックごみによる環境汚染が世界的に深刻になっているからです。世界では年間約800万トンものプラスチックごみが海へ流出しているとされています。この状況が続けば、2050年には海で生きている魚の量をプラスチックごみの量が上回ってしまうという予測もあります。

このままでは...
2050年には海洋中のプラスチックごみの量が魚の量を上回る



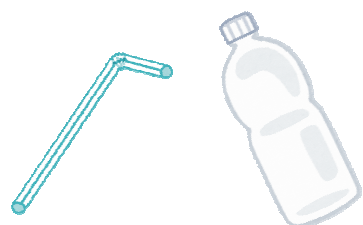
このような現状を踏まえ、令和2年7月1日より全国でプラスチック製買物袋の有料化を行うこととなりました。これは、普段何気なくもらっているレジ袋を有料化することで、それが本当に必要かを考えていただき、私たちのライフスタイルを見直すきっかけとすることを目的としています。

使い捨てプラスチック(ワンウェイプラスチック)とは

一般的に一度だけ使用した後に廃棄してしまうプラスチック製のもの

【例】

レジ袋、マドラー、ストロー、ペットボトルなど



わたしたちにできること

プラスチックごみを減らすために、日頃からマイバッグやマイボトル(水筒)を持ち歩き、使い捨てプラスチックの使用を減らしましょう。また、プラスチック製容器包装マークのついたプラスチックはリサイクルされています。このマークはお菓子の袋やパック・トレイ類などについているので、きちんと分別しましょう。



プラスチック製容器包装マーク

商品を入れるプラスチック製の容器や、商品を包むプラスチック製の包装で、商品を使い切ったり、商品と分離された場合に不要となるものについています。(飲料・酒類・特定調味料用のペットボトルを除く)



私たち一人ひとりが少し意識するだけでプラスチックごみを減らすことができます。レジ袋の有料化は、環境問題解決への第一歩です。多様な生き物や豊かな海を守るため、エコバッグやマイボトルを使いましょう。

大分市は4Rを推進しています!

「4R」とは、リフューズ・リデュース・リユース・リサイクルの頭文字をとったものです。「4R」に取り組むことで、ごみを限りなく少なくし、そのことでごみの焼却等による環境への負担を極力減らして、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会(循環型社会)を創りましょう。

①リフューズ (Refuse) ...発生回避

ごみになる物は家に持ち込まないよう心がけましょう。

②リデュース (Reduce) ...発生抑制

ごみになる物をできるだけ減らすよう心がけましょう。

③リユース (Reuse) ...再使用

まだ使える物は捨てずに、繰り返し使用することを心がけましょう。

④リサイクル (Recycle) ...再資源化

資源物は分別して、ごみステーションや地域の廃品回収に出すよう心がけましょう。

ごみを減らすためには、一人ひとりがごみを減らす意識を持つことが大切です。

自分の生活を振り返ってみて、まだ使えるものを捨てたり、必要以上のものを買ったりしていることはありませんか?よりよい地球を未来へ残すため、ごみを少なくし、リサイクルにも進んで取り組みましょう!

わたしたちが「4R」に取り組むことで、地球温暖化に与える影響

①リフューズ

レジ袋
いりません



レジ袋を断る

CO₂削減

1年で

8.2kg

②リデュース



食べ残しをしない

CO₂削減

1年で

5.2kg

③リユース



服を捨てずにリユースする（ブラウス）

CO₂削減

1着で

2.4kg

④リサイクル



資源プラを分別して捨てる

CO₂削減

1年で

26.6kg

（出典・算出方法）

①リフューズ…「環境省/3Rの原単位の算出方法」より、レジ袋の辞退1回当たりの二酸化炭素削減量は33g-CO₂。レジ袋は国民1人当たり、1年間でおおよそ250枚使用しているので、

$$33 \text{ [g-CO}_2\text{]} \times 250 \text{ [枚]} = 8250 \text{ [g-CO}_2\text{]} = \underline{8.25 \text{ [kg-CO}_2\text{]}}$$

②リデュース…「大分市/令和元年度家庭ごみ組成調査結果」より、大分市の家庭ごみにおける燃やせるごみの排出量は85,203t、燃やせるごみにおける生ごみの割合は37.78%。令和元年12月末の大分市の人口は478,393人。「大分市環境部清掃施設課令和元年度データ（聞き取り）」より、コークス使用量はごみ1kg当たり0.054kg。1世帯あたり「生ごみ」における「食べ残し」の割合が45%と仮定して、二酸化炭素排出係数は「環境省/算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧 燃料の使用・コークスの値」より、3.17kg-CO₂/kgなので、

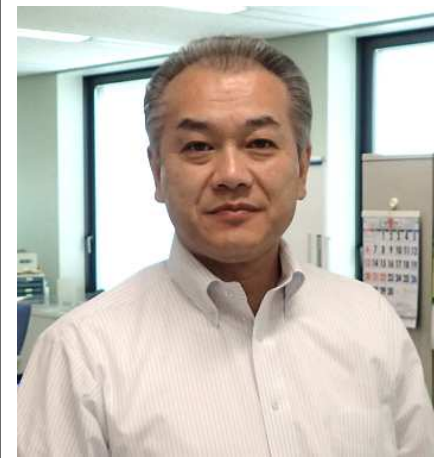
$$(85,203 \times 10^3) \text{ [kg]} \times 0.3778 \div 478,393 \text{ [人]} \times 0.054 \text{ [kg/ごみ 1kg]} \times 0.45 \times 3.17 \text{ [kg-CO}_2\text{/kg]} = \underline{5.18 \text{ [kg-CO}_2\text{]}}$$

③リユース…「環境省/3Rエコポイントシステム促進のためのガイドライン第6章」より、新規にブラウスを作った際に排出される二酸化炭素の量は2.4kg

④リサイクル…「大分市/令和元年度家庭ごみ組成調査結果」より、家庭ごみにおける燃やせるごみの排出量は85,203t、燃やせるごみにおける資源プラの割合は5.4%。二酸化炭素排出係数は、

「環境省/温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン H29.3」より、2.77kg-CO₂なので、
(85,203×10³) [kg] ×0.054÷478,393 [人] ×2.77 [kg-CO₂] =26.64 [kg-CO₂]

第7期 地球温暖化対策おおいた市民会議委員を紹介します！



氏名 鞭馬 博秋
団体名等 九州電力株式会社 大分支店
団体肩書き 企画・総務部 総務・地域共生グループ長

第7期委員でした内田利美の後任として7月から参加させていただきます。九電グループと一般財団法人九電みらい財団は、「人と自然と、つくるみらい」をスローガンに、地域と一体となった環境保全活動や環境教育による環境意識の啓発などを通じて、九州の豊かな自然環境を未来につなげる取り組みを行っています。

環境保全に関する各種表彰式・大分市環境講演会を実施します

日時：12月19日（土）午後1時30分～3時30分

場所：コンパルホール3階 多目的ホール

内容：

第Ⅰ部 各種表彰式

- (1) 大分市環境保全活動功労団体表彰式
- (2) エコアクション21長期認証・登録事業者感謝状贈呈式
- (3) 環境ポスター展表彰式

第Ⅱ部 環境講演会

講師「井田 寛子」氏

○講師プロフィール

気象予報士/気象キャスター

NHK『ニュースウォッチ9』気象キャスター

TBS『あさチャン!』お天気キャスター



定員：100名程度（応募多数の場合、抽せんを行います。）

※事前申し込みをされた方に限ります。

申込方法：大分市環境対策課（097-537-5758）までお電話ください。

次回は12月の発行です。楽しみに！